

自治会組織等実行委員会立ち上げにあたり

実行委員募集のお知らせ

緑深まる季節の候、自治会員の皆様にはご健勝にてお過ごしのこととお喜び致します。日頃より、自治会活動にご支援、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、令和5年度は自治会を構成する根幹組織である“組”の存続が危機的状況に向かっているということから、本部から推薦してお願いした方12名と募集の呼びかけに応じて参加された方3名、合わせて15名で自治会組織等検討委員会を立ち上げ計6回の検討を重ねて頂きました。その結果、この3月に自治会組織等検討委員会からの提案ということで「目指すべき自治会の在り方」として『若い人たちが入りたくなる自治会にする』が示されました。また検討すべき事項として9項目あげられ、検討委員会はその後解散致しました。(提案内容は裏面に記載)

令和6年度はこれを受けて具体化して企画・実行に移す実行委員会を立ち上げるべく、4月度役員会の協議事項として取り上げ採決を仰ぎました。その結果、賛成多数で発足の承認を頂きましたので実行委員の募集を致します。会員皆様のご協力をお願い致します。

記

1. 実行委員について
 - ① 一般公募委員 (18歳以上)
 - ② 本部推薦委員

(全体人数については15名程度)
2. 応募受付期間 令和6年5月1日～令和6年5月25日
3. 応募方法 別紙の応募用紙に記入の上、封筒等に入れ会館ポストに投函してください。
4. テーマ 自治会組織等検討委員会から提案された内容の具体化
(提案内容は裏面に記載)
5. その他
 - ① 実行委員会の期間 令和6年度内、ただし進捗状況により来年度におよぶこともあります。
 - ② 委員長、開催頻度、その他詳細は委員会で決定とします。

以上

令和6年3月10日

自治会法人 松葉町自治会
会長 馬場 吉博 様

自治会法人 松葉町自治会
自治会組織等検討委員会 委員長 羽鳥亜樹子

自治会組織等検討委員会からの提案について

このことについて、令和5年度に計6回の会議を行い、目指すべき自治会の在り方を1のとおり提案し、そのために検討すべき事項を2のとおり提案いたします。

なお、本提案の提出をもって今回の自治会組織等検討委員会を解散いたします。

1 目指すべき自治会の在り方

「若い人たちが入りたくなる自治会にする」

2 検討すべき事項

- (1) 自治会内の相互扶助の仕組みの見える化
- (2) 自助・共助・公助を含めた災害対策の見える化
- (3) 若い世代を巻き込む方法
- (4) 既存団体との協力による強み作り及びその周知
- (5) 自治会内の人財の掘り起こし
- (6) 自治会員のメリットの強化
- (7) 行事等において協力者に参加者からの感謝が伝わる仕組み
- (8) 上記(1)から(7)までの実施に向けた実行委員会の立ち上げ
- (9) 役員及び本部役員の負担軽減

以上

自治会本部より

上記の提案を受けて別紙のとおりスローガンを掲げ、検討すべき事項から解釈を加えて示し、(1)～(7)の具体化に向けた実行委員会メンバーを募ります。

スローガン：若い人たちが入りたくなる自治会にしよう！

(1) 自治会内の相互扶助の仕組みの見える化

・既にあるが知られていない助け合いの取り組みを広く知らせ、また新たに創造する活動

(2) 自助・共助・公助を含めた災害対策の見える化

・今ある防災備品の現状や災害時の具体例をあげながら自治会の必要性を知らせる活動

(3) 若い世代を巻き込む方法

・若い人たちが気楽に参加して地域とのつながりを持てる行事のかたちや場を創造する活動

(4) 既存団体との協力による強み作り及びその周知

・自治会関連団体の活動などを通じて自治会が地域に果たしている役割を知ってもらう活動

(5) 自治会内の人財の掘り起こし

・やれる人がやれるときにやれることをやる、持続可能な自治会運営のための人財発掘の活動

(6) 自治会員のメリットの強化

・自治会に入っていて良かった、自治会に入りたい、そんな思いを起こさせる活動

(7) 行事等において協力者に参加者からの感謝が伝わる仕組み

・行事でお手伝いして下さった人に、やって良かったと感じてもらえる様な仕組み作りの活動

(キリトサ)

松葉町自治会 総務部行

応募用紙

自治会組織等実行委員会

委員応募用紙

記入日：令和6年5月__日

組	氏名	年代 (○を付ける)	連絡先
		18～20代・30代・40代 50代・60代以上	
・検討すべき事項で特に取り組みたい項目：(□にチェック (✓)、複数選択可)			
<input type="checkbox"/> (1) 自治会内の相互扶助の仕組みの見える化			
<input type="checkbox"/> (2) 自助・共助・公助を含めた災害対策の見える化			
<input type="checkbox"/> (3) 若い世代を巻き込む方法			
<input type="checkbox"/> (4) 既存団体との協力による強み作り及びその周知			
<input type="checkbox"/> (5) 自治会内の人材の掘り起こし			
<input type="checkbox"/> (6) 自治会員のメリットの強化			
<input type="checkbox"/> (7) 行事等において協力者に参加者からの感謝が伝わる仕組み			
・以下自由記入欄：(応募動機等、他ご意見)			

5月25日まで封筒などに入れ会館ポストに投函してください。



松葉町ホームページ
はこちら

令和6年 4月度 定例役員会 議事報告

開催日：令和6年 4月13日（土）



5月の誕生花
ピンクのバラ

会長挨拶

以下の今年度の重点課題についてご協力のお願いがありました。

- ・自治会組織等検討委員会からの提言である「若い人が入りたくなる自治会にする」の具体化に向けた対応と、役員の負担軽減の検討
- ・納涼大会、レクリエーションのアンケートを踏まえた本年度の取り組み
- ・My自治会試行の継続
- ・あいさつ運動の展開

協議事項

① 本部より

- ・昨年度の自治会組織等検討委員会からの提案を受けて、具体化に向けた実行委員会立ち上げの承認を求めた結果、賛成多数で承認されました。

② 専門部より

- ・文化部：納涼大会の実行委員会立ち上げの承認を求めた結果、賛成多数で承認されました。その後の説明で、実行委員会を傍聴したい方は事前に申し込んでいただければ認め、意見や質問の趣意書などを出して頂ければ対応していきたいとの説明がありました。

報告事項

① 本部より

- ・会計：自治会費集金方法についての説明がありました。（資料⑬）
- ・総務部：組長・副組長の仕事内容について説明がありました。（資料⑥、資料⑦）また、定期総会資料P.14訂正のため組役員名簿の確認のお願いがありました。（資料⑪）

② 専門部より

- ・福祉厚生部：市社協賛助会費と赤十字の募金のお願いがありました。6月の役員会当日に集金があります。（資料⑤）
- ・会館管理部：自治会館の利用方法やコピー機使用方法について説明がありました。（資料①、②、③）
- ・環境整備部：ひまわり公園の輪番清掃、自治会資源回収（火曜日）、春の町内清掃（5月26日）、について説明がありました。また各組のごみ集積場所点検のお願いがありました。

